

CORPORATE PROFILE

CANON COMPONENTS, INC.

Canon

キヤノン・コンポーネツ株式会社

イノベティブ

革新的なイメージング製品を支える

キーコンポーネントの創出。

高品質なインクカートリッジや

医療機器のハイテク生産。

私たちは「開発型製造事業会社」として、

永続的成長を目指します。



キヤノン・コンポーネンツ株式会社
代表取締役社長

松本 知明

キヤノン・コンポーネンツは、キヤノングループのキーコンポーネントの生産拠点として1984年に設立されました。現在は開発・設計・生産・販売そして特許取得までを一貫して行っている「開発型製造事業会社」です。

高精細な画像読み取りセンサーやプリント配線板においては、開発・設計・生産・販売・特許取得を一貫して行うことで、顧客ニーズに柔軟に対応しています。インクジェットプリンター用のインクおよびインクカートリッジ・インクタンクの生産では、高い生産技術で高品質を実現しています。

医療用のフラットパネルディテクタ・眼科機器・ビデオセンシングモジュールの生産では、法規制に対応した品質保証体制で、お客様から信頼される高品質な製品を提供しています。

環境の変化が激しい昨今、DX認定企業として「変化を先取りし、変化に対応できるデータ駆動型組織の実現」を重点施策に位置づけています。これまで培ってきた総合的な技術力を発揮し、キヤノングループの「進取の気性」を継承し、新たな価値の創造を続けてまいります。

また、キヤノングループの「共生」の理念のもと、地域とともに歩み愛される会社となり、SDGs達成に向けて取り組み、これまでも、これからも継続的な革新活動で、よりよい社会の実現に貢献してまいります。



「創造と共生」

継続的な革新活動で、
よりよい社会の実現に貢献します。

...

企業理念

キヤノングループの企業理念「共生」のもと、世界の繁栄と人類の幸福に貢献し、そのために企業の成長と発展を果たす。

基本方針

「連携・技術による創造」
協業・連携により、新たな技術で革新的な製品・機能を実現するコンポーネントを創出する。

行動指針

あらゆる職場で「世界最高のスピード」、「世界最高の品質」を目指して、「永続的な企業革新」を実現し、真の優良企業として発展を目指す。

M.S.Q. 「Maximum Speed & Quality」

自ら考え、自ら提案し、自ら行動する活力において、革新を続ける。
三自の精神「自発・自治・自覚」が理念や方針の根底に流れています。

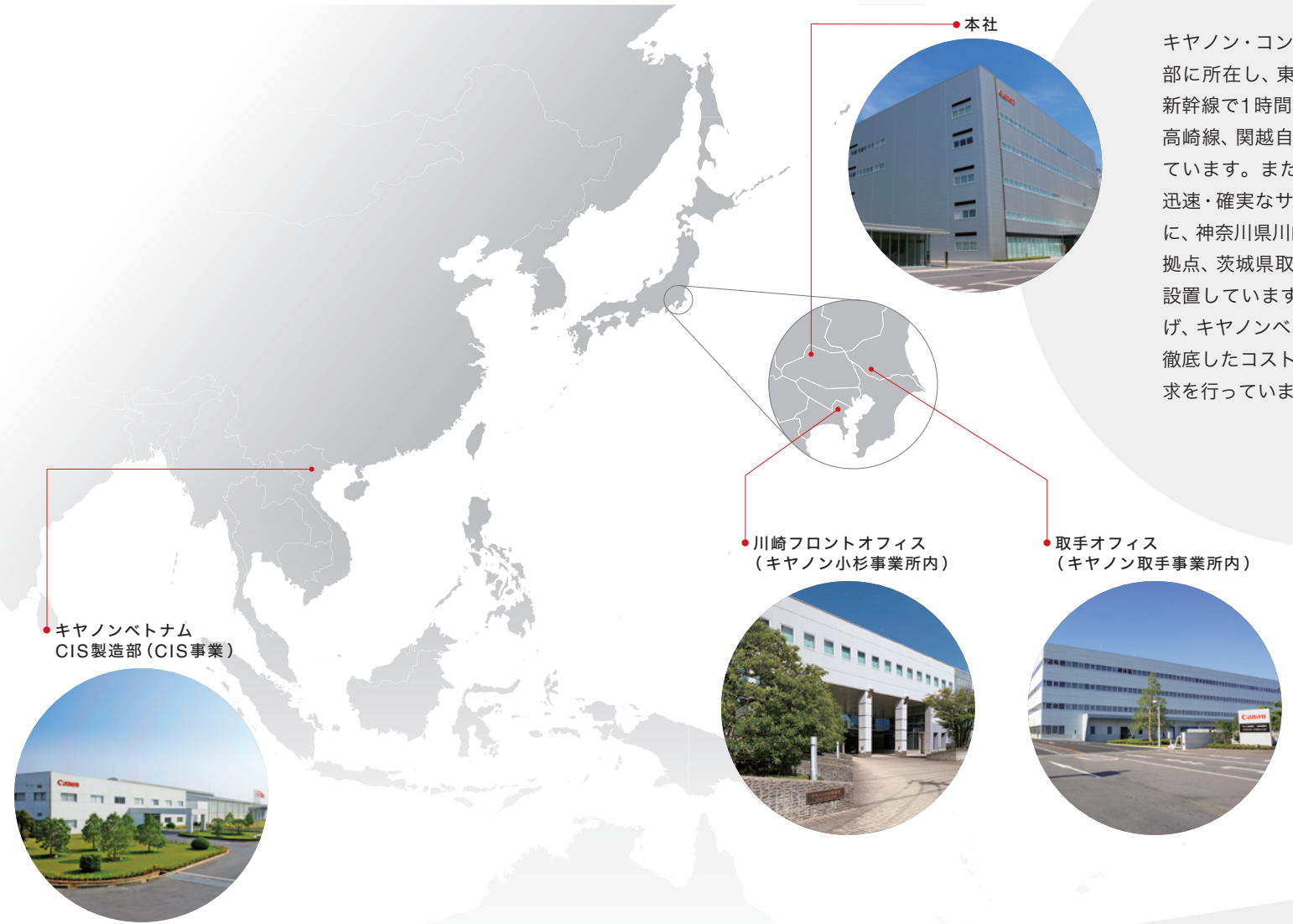
コンポーネントを創出





● 拠点展開

迅速・確実なサービスと徹底したコストパフォーマンスの追求。
国内外にわたり、ネットワークを築いています。

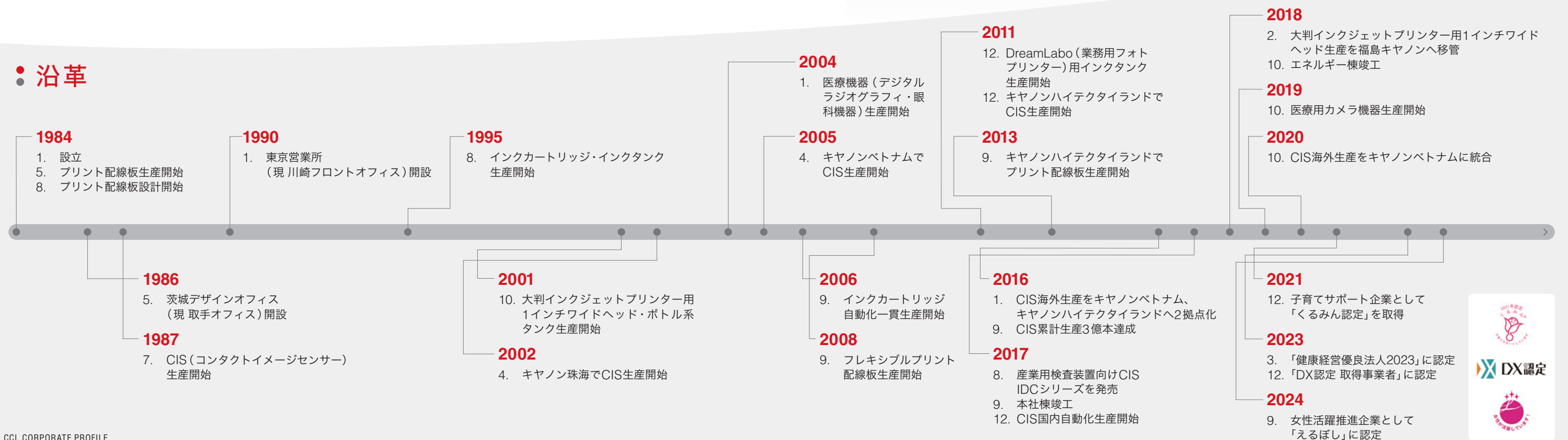


キヤノン・コンポーネンツ本社は埼玉県北部に所在し、東京から100km圏内にあり、新幹線で1時間以内という好立地です。JR高崎線、関越自動車道でも首都圏と結ばれています。また、お客様により近い場所で迅速・確実なサービスを展開していくために、神奈川県川崎市に開発・デザイン・営業拠点、茨城県取手市にデザインオフィスを設置しています。さらに、生産を海外に広げ、キヤノンベトナム内に生産拠点を設け、徹底したコストパフォーマンスと品質の追求を行っています。

● 会社概要

社名	キヤノン・コンポーネンツ株式会社
代表者	代表取締役社長 松本 知明
設立	1984年1月10日
資本金	8,000万円 キヤノン株式会社100%出資会社
従業員数	1,061名 (2025年4月現在)
事業内容	コンタクトイメージセンサーの開発・生産・販売 プリント配線板の設計～試作 フレキシブルプリント配線板の生産・販売 リジッドプリント配線板の生産・販売 インクカートリッジの生産 医療機器の生産

● 沿革



品質活動

Quality Activities

・・・

ノークレーム・ノートラブルによるキヤノクオリティの提供

品質基本方針

ノークレーム・
ノートラブル



キヤノクオリティ

それはお客様の「安全」「安心」「満足」を実現する品質です。

「安全」は、壊れない、怪我をしない、不具合がない。

「安心」は、使いやすい、デザインが良い、信頼できる。

「満足」は、良かった、素晴らしい、これからもずっと使い続けたい。
という意味です。

キヤノン・コンポーネッツは、お客様に満足していただける品質をお客様とともに創造し、お客様とともに繁栄し続けることを目指しています。

キヤノングループの一員として、「ノークレーム・ノートラブル」を品質基本方針とし、製品の品質はもちろんのこと、企画・開発・設計・生産・販売すべてのプロセスの品質向上により、キヤノクオリティを実現します。

また、「信頼性問題ゼロ」や品質コストなどにおける具体的な品質目標を定め、品質マネジメントシステムによる継続的な改善を推進し、設計・開発・分析解析力の充実に注力しています。



計測器の精度の維持・管理

製品品質保証活動

— 継続的に安全で安定した製品を供給するために —

キヤノン・コンポーネッツの製品は、生産工程でのヒューマンエラー防止や検査工程での徹底した自動化など、設計・部品加工・組立のあらゆる段階で推進している品質保証活動に支えられており、日々、安全で安定した製品を供給するための改善や努力を積み重ねています。

部品品質保証活動

— 調達品の品質確保のために —

キヤノン・コンポーネッツの製品は多くの部品で成り立っており、その部品一つひとつに対する品質保証は、製品品質保証の重要なプロセスです。

高い品質が確保された調達品が納入されるよう、取引先への支援・監査・評価などによる部品品質保証活動を展開しています。

品質に関する認証取得

キヤノン・コンポーネッツでは、品質活動に対する信頼の証として、以下の規格の認証を取得しています。

1994年	12月	品質システム規格「ISO9001：1994」認証取得
2002年	11月	品質マネジメントシステム規格「ISO9001：2000」認証取得
2004年	3月	医療機器の品質マネジメントシステム規格「ISO13485：2003」認証取得
2009年	11月	品質マネジメントシステム規格「ISO9001：2008」認証取得
2018年	7月	品質マネジメントシステム規格「ISO9001：2015」認証取得
2019年	1月	医療機器の品質マネジメントシステム規格「ISO13485：2016」認証取得
2019年	8月	医療機器の品質マネジメントシステム規格「ISO13485：2016」MDSAP認証取得

新規技術開発

New Technology Development

・・・

業容拡大のための多様なコンポーネントを創出

新規コンポーネントの開発

開発部門では、市場の拡大が期待される分野の高度な要求に応えるコンポーネント製品を開発することで、キヤノン・コンポーネッツの業容拡大を目指しています。

また、高精度実装などキヤノン・コンポーネッツの特徴となる基盤技術の高度化に努めています。

市場の変化や顧客ニーズに対応したコンポーネント製品の開発や新規技術の構築を行うことで会社の発展に貢献しています。



新製品開発の電気評価



新製品の設計検証

生産技術

Production Engineering

・・・

原価低減のための内製化・自動化を推進

ファクトリーオートメーションの推進

生産技術部門では、原価率の低減を目的とした生産設備の自動化・内製化に取り組んでいます。

社内や海外拠点の生産設備について、設計から加工・組立まで一貫して行っています。また、各種工作機械を駆使して、生産金型や機構部品の特急加工にも対応しています。



3D-CADを用いた自動組立機のメカ設計

スマートファクトリーの実現に向けて

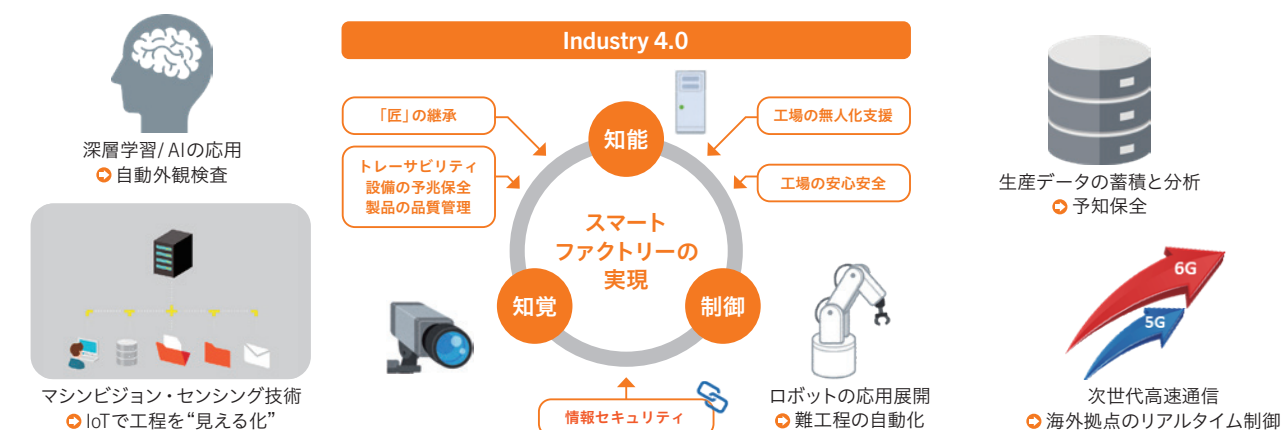
技術による成長戦略 スマートファクトリーの実現

開発部門のセンシング技術と生産技術部門の装置技術を融合させ、先進のスマートファクトリーの実現を目指します。

スマートファクトリーとは？

センサーや設備など工場内のあらゆる機器をインターネットに接続し（IoT）、品質・状態などのさまざまな情報を『見える化』し、最適な生産を行う工場のことを指します。

詳細はこちら



コンタクトイメージセンサー(CIS)事業

Contact Image Sensors Business

...

コアテクノロジーとしてスキャナーやプリンターに搭載 特許技術に支えられたCIS事業

主な生産製品



コンタクトイメージセンサー



IDCシリーズ



D² Exposure
(ディー・スクエア・エクスポージャー)

搭載製品例

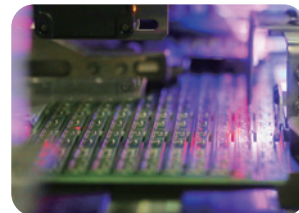


インクジェット複合機



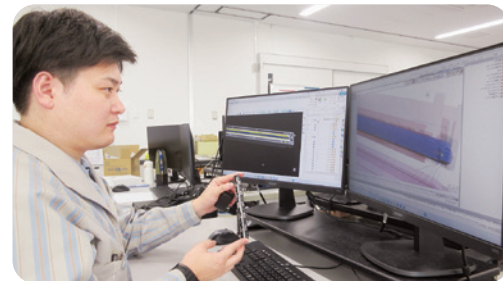
ドキュメントスキャナー

キヤノン・コンポーネンツのCISは、紙ドキュメントなどを読み取るスキャナーなどの製品以外にも高い読取精度を要求される紙幣読み取り機器や産業用の検査機器などキヤノン製品以外にも多くの製品分野で採用いただいています。市場の広がりと共に多様化する顧客ニーズに柔軟に対応するキヤノン・コンポーネンツのCISは世界の市場で高い支持を得ています。



光学技術

LEDの光量を余すことなく活かすためにLEDやライトガイドの光学特性(明るさ・均一性・照明深度等)を研究・開発し、理想とも言える光源ユニットを実現しました。また、これらに関連する多くの特許を保有しています。



開発～生産～販売一貫体制

自社にて開発～生産～販売までを一貫して手掛けていることで、顧客ニーズをいち早く商品開発に活かし、高品質低コスト製法で競争力のある商品を提供しています。また、製品知識の豊富な販売部門によるカスタマーサポートにより高い顧客満足度を実現しています。



産業用画像検査装置用コンタクトイメージセンサー

工場での目視表面外観検査をデジタル化するファクトリーオートメーションが進む中、カメラ型よりも省スペース化・現場でのメンテナンス負荷軽減が可能なCIS型へのニーズが高まっており、多様な市場に向けて競争力の高いCISを商品化しています。



担当者の声！

開発業務
理工学部卒
2019年入社



私は現在、CISの設計と製品の評価を中心に業務を行っています。多様化する市場のニーズに合わせ、使いやすい製品設計を行うことを心掛けています。設計業務では3D-CADやシミュレーションを駆使して、目標とする性能をクリアできるよう創意工夫しています。これらの業務の他に、顧客や業者との交渉、工場部門との調整も行い商品化へとつなげています。今まで学んだ技術やノウハウを活かして、ニーズに合った高い付加価値を持つ製品開発を目指しています。

最新情報は
こちらを
ご覧ください



プリント配線板事業

Printed Wiring Boards Business

...

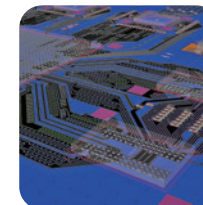
さらなる可能性を広げる独自の最先端技術 高品質でお客様の事業に貢献するプリント配線板事業



キヤノン・コンポーネンツが提供するプリント配線板は、常に最先端の独自技術による新製品の開発、および最高品質の実現に向けた体制で生産されています。また、製品開発の初期段階から参画することにより、顧客ニーズを理解し量産を見込んだ「電気特性・伝送品質の向上」、「各種規格への適合」、「プリント配線板の高信頼性の確保」、「開発期間の短縮」などに対応しています。さらに、長年のプリント配線板生産に関するノウハウを活かし、設計から試作・量産、小ロットから大ロットにわたる一貫受注に対応し、キヤノン製品だけでなくあらゆる顧客ニーズに応えています。

プリント配線板一貫生産 (パターン設計～生産～販売)

最終的な量産性や部品実装性を見込んだプリント配線板の設計を実現しています。試作基板、実装では小・中ロット、短納期対応であらゆるニーズに対応しています。



最先端のフレキシブルプリント配線板生産

リール状で生産するリール to リール工法で、自動化による人の介在を極限まで排除する非接触工法により、高品質・高密度なフレキシブル配線板を生産しています。また、シート形態での生産も対応しており、大量生産から少量多品種までお客様の幅広い要望に対応可能です。



フレキシブルプリント配線板実装生産

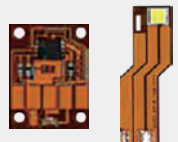
自社で製造したフレキシブルプリント配線板の部品実装を行っています。プリント配線板の製造から実装まで自社内で行うことで効率的な生産を実現しています。



主な生産製品



フレキシブルプリント配線板



フレキシブルプリント配線板実装

搭載製品例

フレキシブルプリント配線板



インクカートリッジ

パターン設計



デジタル一眼レフカメラ

担当者の声！

最新情報は
こちらを
ご覧ください



私たちの部門は、おもにプリント配線板の設計業務を行っています。そのなかで、私は電気回路設計を担当しています。電気回路設計は、単にCADで部品と部品を配線するだけでなく、最終製品の付加価値を高めるために重要な役割を担っています。設計業務の性質上必要な開発者との迅速かつ確実な連携ができるよう、また、顧客の拠点に寄り添えるよう、本社の他に川崎、取手に拠点を構えることで、顧客サービス・サポートの観点でも付加価値向上を目指しています。顧客の要望に応えるだけでなく、より良い設計で「+αの提案」ができるよう日々意識して業務に取り組んでいます。

設計業務
電子工学専攻
2013年入社



インクカートリッジ事業

Ink Cartridge Business

...

美しさと速さを極めるインクジェットプリンター 高画質を実現するインクタンクの生産を支えるインクカートリッジ事業

主な生産製品



インクカートリッジ



業務用インクタンク

搭載製品例



インクジェット複合機



大判インクジェットプリンター



キヤノン・コンポーネッツで生産するインクカートリッジは、コンシューマ向けインクジェットプリンター「PIXUS」シリーズや、ビジネス向け大判インクジェットプリンター「imagePROGRAF」など、多様なキヤノン製プリンターに使用されています。インクカートリッジ事業では、インクジェットプリンターにとってなくてはならないインクカートリッジの生産を、インク調合・成形部品から組立まで一貫して行っています。

高速自動ライン生産

高速・高精度・高品質が要求されるプリントヘッド。インクの調合から、自動化ラインによる製品の成形・組立・検査・梱包、そして出荷までの一貫生産体制により、高い生産性を実現しています。



少量多品種生産の追求

多様化する顧客ニーズに応えるために1,000種類弱のインクタンクを高効率に生産しています。高度な生産技術で自動化と高品質を実現しています。



分析

細密化・高精度化する製品の品質を保つため極微量物質の分析を実施。品質保証部門と生産現場がダイレクトに連携することで確度の高い結果を導き出し品質向上を実現しています。また、分析結果をもとに加工条件の設定に化学的アプローチで支援することで高品質生産に貢献しています。



担当者の声！

生産管理業務
経営工学科卒
2021年入社



私たちの部門は、インクカートリッジ事業の生産管理業務を行っています。中でも私は、アメリカやヨーロッパ、アジアなどの世界中で販売されており、キヤノン・コンポーネッツでしか生産をしていない大判インクジェットプリンター向けのインクタンクを担当しています。主な業務内容としては、各生産ラインの日別生産計画の作成や計画に合わせた部品の発注、出荷の管理などを担っており、製品の入りから出までを管理しています。全世界に製品を安定的に供給し続けるには、環境の変化が激しい中でも効率のかつ安定した生産活動を継続する必要があるため、様々な自動化デジタルツールを活用してDX化による業務改善活動にも力を入れています。

最新情報は
こちらを
ご覧ください



医療機器事業

Medical Equipment Business

...

「より人にやさしい医療」を目指して 「先端装置技術」と「匠の技」が融合する医用機器事業

キヤノン・コンポーネッツで生産する医用機器は、先進の光学技術、デジタル画像処理技術・センサー技術など高度なイメージング技術を活かし、デジタル化やネットワーク化に対応しています。キヤノン・コンポーネッツは、キヤノンの医用機器事業の工場として、「より人にやさしい医療」という商品コンセプトのもと、キヤノンとの連携により、品質の高い製品を提供することによって「ヘルスケアの未来を創造するキヤノン」を支えています。

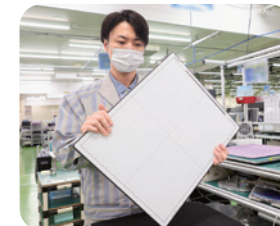
より人にやさしい医用機器

人体へのX線影響が少ない低線量撮影に必要な高感度X線センサーを実現するため、感光膜を直接蒸着する工法を開発しました。また、眼底カメラにおいては、撮影時のまぶしさをやわらげる手段として光源のLED化などを行っています。医用カメラ機器においては、視認性と負担の少ない検査にこだわり、性能・機能の高さが顧客の商品価値向上につながるよう努めています。



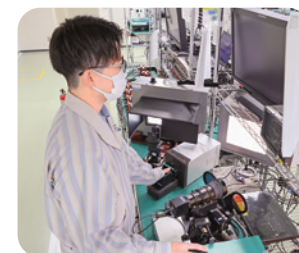
技術 / 装置と匠の融合

生産現場は、無塵環境下における高精度な「装置」のプロセスと卓越した技能による「匠」のプロセスによって完成します。装置は予兆を捉え予防保全に取り組んでいます。人手作業は、技能獲得に向けマイスターを目指し多能工に取り組んでいます。それは品質と効率を高めることに繋がります。同時に技能者は組立を簡易化する優れた治工具を生み出します。誰がやっても同じ品質、最高のスピードを最も安く小さく改善しています。

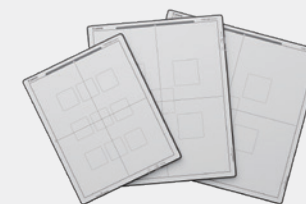


品質保証体制

世界各国の法規制（医薬品医療機器等法、MDR、FDAなど）に対応するためにキヤノン本社の品質保証部門と連携して品質保証体制を構築しています。部品受入から製造、出荷検査まで一貫したトレーサビリティ体制を取り、作りこみによる品質向上の取り組みを行っています。



主な生産製品



フラットパネルディテクタ
(デジタルラジオグラフィ)



眼科機器
(光干渉断層計)



医療用カメラ機器

担当者の声！

最新情報は
こちらを
ご覧ください



技術部門の主なミッションは、キヤノンの開発部門と連携をした新製品立上げを行ったり、品質／生産性向上を図っています。私はこれまで眼科機器で必要となる新規治工具の立上げや部品組立ての工程設計など最適な「モノづくり」を実現する業務に取り組んできました。現在は、他事業部と協業で行っている組織の枠を超えたコスト削減活動を通して、良い製品を安く・早く・高品質で製造ができるようチームの仲間とともに業務に取り組んでいます。



技術業務
電子システム工学部
2023年入社

環境活動

● 環境への取り組み

地球環境への正しい知識と意識を持ち、すべての社員が積極的に活動を展開しています。今、「地球温暖化」「オゾン層破壊」「酸性雨」など、多くの環境問題が地球規模へと広がる深刻な状況に直面しています。豊かな地球環境を維持するために、キャノン・

コンポーネンツでは、環境負荷の少ない事業活動の推進を目指し、環境方針を定め、すべての社員が地球環境に対する知識と意識を持って、積極的に環境活動を展開しています。

CO₂削減への取り組み

「ガス燃焼式冷凍機」を全廃し「電気式冷凍機」に更新するなど、工場全体でCO₂の削減活動に取り組んでいます。



更新した電気式冷凍機



高効率を維持する運転管理

環境にやさしい水処理

処理水を再利用した化学処理と生物処理の併用による新方式により、安定した水処理を実現しています。



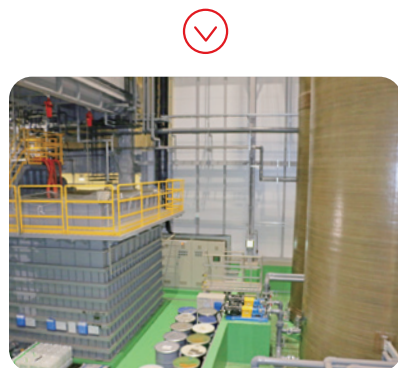
化学処理槽



放流水の厳しい水質管理

廃棄物（汚泥）の削減

キャノングループで初となる「膜分離活性汚泥方式」の排水設備を導入し、放流水のさらなる水質向上と発生する汚泥の削減を実現しました。



グループ初の膜分離活性汚泥方式



環境を考慮した屋内型排水貯槽

＞ 環境に関する認証の取得

- キャノン・コンポーネンツは、いち早く1997年に環境マネジメントシステム規格ISO14001認証を取得しました。また、2005年7月のキャノングループによる統合認証取得の際には、その一員となりました。

＞ 環境管理活動

- 生産活動にともなって廃棄物は必ず発生するものです。キャノン・コンポーネンツでは、資源として再利用する活動を推進しています。また、段ボール・紙類などでは圧縮梱包を実施することで、輸送効率のアップを図り、CO₂排出の削減などを実現しています。

社会貢献活動 安全衛生活動



● ジュニアフォトグラファーズ

自然をテーマとし、写真撮影の体験を通して子供たちの環境に対する意識を高めるとともに豊かな感性を育むキャノンの写真プロジェクトで、近隣の小学生を対象に行っています。子供たちは、写真の撮り方のコツを学んだあと校庭の自然を撮影し、オリジナル作品を完成させます。

● 彩の国ロードサポート

地域・環境貢献活動への輪を広げていくため、2015年に「彩の国ロードサポート団体」の認定を埼玉県より受け、毎月社員ボランティアによる会社周辺の道路清掃を行っています。



● 学校教育支援活動

高校生インターンシップや中学生職場体験を受け入れています。生徒が職場で働くことを通して、職業や仕事の実際について体験したり、働く人々と接したりする学習活動を支援しています。

● 構内献血

日本赤十字社と協力し献血活動を行っています。



● 健康経営の推進

健康経営宣言

代表取締役社長 松本 知明
キャノン・コンポーネンツ株式会社は、キャノングループの行動指針である「健康第一主義」「三自の精神」からなる「キャノン式健康経営」を実践し、社員と会社が一体となり、社員一人ひとりが心身ともに健康でいきいきと働くことができる職場環境づくりを推進していきます。

キャノンでは、「健康第一主義」「三自の精神」の行動指針にもとづき、会社と従業員それぞれがめざす姿を次のように位置づけています。

「健康第一主義」×「三自の精神」= キャノン式健康経営



● 労災防止の取り組み

労働災害に対する社員の意識向上と労働災害の未然防止を目的に、疑似装置で労働災害を体感する研修などを行っています。



労災の疑似装置を使用した研修

● 防火防災の取り組み

地震や火災、洪水などの災害リスクに対しても組織的な取り組みを行っています。自衛消防隊を中心に、実践的な防災訓練などを通して、社員の防火防災意識の向上を図っています。



防災訓練での避難の様子

人材育成

進取の気性にあふれ強い当事者意識と実行力を持った人材の育成を目指しています。

人材育成の基本は職場にあります。そのために日々の業務において必要となる知識・能力やスキルを上司/先輩、部下/後輩との「教え、教えられる」関係の中で学びながら成長できるOJT (On the Job Training)は重要です。

キヤノン・コンポーネンツではOJTを補完し、成長をさらに加速させるためにさまざまな研修や制度を設けてサポートをしています。

● 研修

OJTをより有効にするために、階層別研修、ビジネススキル、専門知識研修など会社が期待する役割認識・知識・スキルを身につけるさまざまな研修を行っています。

● 制度

新入社員に対して入社数年目の指導役の先輩社員が業務の指導、悩みの相談に乗るブラザー・シスター制度や新しい仕事へのチャレンジを通して主体的なキャリア形成を支援するキャリアマッチング制度（社内公募）などさまざまな制度があります。



	新入社員	若手社員	中堅社員	管理職
研修	社会人基礎研修	PDCA研修	仕事の教え方	マネジメント研修
	報連相研修	改善の仕方	人の扱い方	評価者研修
	ものづくり研修	QC基礎研修		
		コスト研修		
		キャリアデザイン研修		
	技術研修（機械 / 電気 / ソフト / 光学 / 材料 / 解析 など）			
	技能研修・検定（自動化系列、射出成形 など）			
	業務関連研修			
制度	生産実習			
	レポートレクチャー制度	キャリアマッチング制度（社内公募）		
	ブラザー（シスター）制度			
	マイスター（エキスパート、エース、マスター、1級、S級）			
自己啓発	スキルアップ通信教育			

福利厚生

社員の皆さんが働きやすい職場環境の構築とプライベートの充実に向け、さまざまな制度を整えています。多様な休暇・休業制度を設けることにより、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を推進しています。

休日

週休2日制（土曜日・日曜日）

- 祝日
- 年末年始
- ゴールデンウィーク
- 夏季休暇ほか（年間休日125日）

休暇

- 年次有給休暇（最大40日）
- マイバケーション休暇
- 傷病積立休暇（最大35日、時間単位休暇5日）
- 忌引・結婚休暇
- 永年勤続特別休暇
- その他

財産形成

- 企業年金
- 従業員持株会（キヤノン株式会社の株式購入）
- 財形貯蓄

住宅補助制度

遠方から入社される方は当社規定に基づき、住宅補助が受けられます。

保養所

社員とその家族が保養のためにキヤノングループの保養所を利用できます。ホテルなみの充実ぶりです。



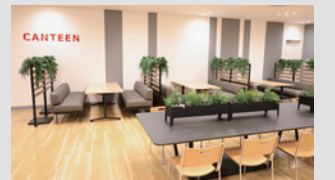
結婚・出産

女性社員の産前・産後休暇、育児休業はもちろんのこと男性社員も育児休業が取得可能です。復帰後も短時間勤務など育児と両立できるよう配慮をしています。



食堂

栄養バランスを考えた食事を提供しています。各種イベントメニューや四季折々の企画メニューがあります。



売店

従業員向けに便利なサービスを提供しています。食料品・飲料・雑貨・文具等、品揃えも豊富でキャッシュレス決済にも対応しています。





- JR 高崎線 本庄駅南口よりタクシーで約10分
- JR 高崎線 本庄駅南口より朝日バス神川町上泉総合支所行き「京塚」下車徒歩3分
- 上越・北陸新幹線 本庄早稲田駅よりタクシーで約10分
- 関越自動車道 本庄児玉ICより約3km

Canon

キヤノン・コンポ・ネッツ株式会社

本社

〒369-0393 埼玉県児玉郡上里町大字七本木3461番地1
TEL : 0495-33-3111 (代表) FAX : 0495-33-3069

川崎フロントオフィス

〒211-8501 神奈川県川崎市中原区今井上町9番1号 (キヤノン株式会社 小杉事業所4階)
プリント配線板事業 TEL : 044-738-5670 FAX : 044-738-5698
CIS事業 TEL : 044-738-5650 FAX : 044-738-5698

取手オフィス

〒302-8501 茨城県取手市白山7丁目5番1号
TEL : 0297-77-7350 FAX : 0297-72-3206

公式ホームページは
こちら

<http://compo.canon/ja/>



SNS公式アカウントは
こちら

LinkedIn®



YouTube

